合理化には絶対反対（足を守る会議）

あくまで早期に実施（釧路鉄道局側）

平行線でものわかれの上利別集会

とかち新聞
主筆　松山明
北海道足寄町　とかち新聞社　T2551
毎旬5の日発行　1カ月300円
1カ年前納の場合に限り3、000円

住民の足を守る足寄会議（三原幸雄議長）では三月一日午後六時半すぎから上利別集落センターに関係地域住民約百二十名の参加を得て池北線合理化問題について釧路鉄道管理局側とはじめての話し合いをおこないました。

釧鉄局側では早くから関係住民と直接に話し合いを申し入れていましたが、足を守る会議で窓口は町役場であるとして拒否してきたものの、実施が迫った最終段階に入つて実現したもので、局側から木下営業部長、鈴木総務課長、山内旅客課長、酒井貨物課長、和田近代化室長、横田、北原同副室長ら、町側から富田助役、山本企画課長らが出席しました。

この集会は守る会議の小笹事務局長の司会によつてすすめられ、三原議長から『合理化には絶対反対なので撤回してほしい』とのあいさつがあつて、釧鉄局の木下営業部長と和田近代化室長から

一、道路がよくなつたために自動車を利用される方が多くなつたのは、その方が効率的だからで、国鉄の旅客は半分にへり、貨物は三分の一以下になつたので、その態様に従つて駅のフロアを変えていかねばならない

二、態様が変つたのに親方日の丸式でなく企業努力を求められており、近距離は自動車を主にし、国鉄は拠点地域間の直行大量輸送機関としての役割をになうべきことが四十四年の閣議で決まり、各審議会の答申によつて方向ずけられた

三、なにもレールをはずし駅をなくすのではなく、四名も五名もの駅員を張りつけておけないので、国鉄の責任でそれにかわる委託者をおいてご不自由をかけないのでご協力して頂きたい

との説明があり、これに対して大誉地地区（多治見敬一氏）愛冠地区（杉山氏）上利別地区（陶守哲夫氏）から代表して反対の意見が述べてから自由な意見交換に入りました。

工藤勇作氏　営業面のことばかりいつているが、もう少し政治的に考えてほしい、この辺をやつて国鉄の赤字が解消するか、政治路線をどんどんやつているではないか

可瀬氏　二、三年前まで野球バットをやつていたが貨車は三十日も五十日もかかりワクがないという、大誉地の五人の駅員をバッサり切るのはひどい

木下部長　新線の建設は国の施策でやり建設公団がしてできあがつたら国鉄が運営する、貨車の配給は本道は青函連絡がネックで限度があり、営業近代化で人のいるところへ向ける

鳴海一郎氏　近代化は当然だとして押しつけるところに問題がある、赤字線廃止を前提にしているから反対する、営業部長の判断で合理化を先へ延ばすなり、とりやめできるのでないか

和田室長　業務執行の責任者は営業部長だが、国鉄の経営が悪化したのは三十九年度からで、工藤さんの質問にも関連するが、四十四年四月の閣議で国鉄の役割は、旅客は都市間の輸送をやりなさい、大都市の通勤、通学輸送をうけもちなさい、貨物は地域間の直行大量輸送をうけもちなさいと明確に打ち出された、たとえば大誉地の貨物は陸別駅を利用して下さい、となる陸別に集中して輸送体制を変える、国鉄職員を残すかどうかを問題にしておられるが五人を委託者に替えることがどれだけご不便になるかじつくりお話ししたい

鳴海氏　人員整理、赤字線廃止、運賃値上げの三原則が国の至上命令なのか

和田室長　三つの原則は国鉄の経営努力、功、国民の協力で、徹底的に合理せよということになる

鳴海氏　いま美濃代議士から連絡が入り国鉄本社との交渉で、地城住民の諒解がなければ実施しない、諒解が得られない場合は強行する考えはない、これらはそれぞれの管理局に委ねてあるが中央ではいつ、いつまでに実施との期限は指示はしていない、というから至上命令ではないではないか

和田室長　美濃代議士のことは午前中に本社からきいたが、池北線については釧鉄局長が判断する、ただ反対だ、過疎化につながるから反対だということではあまりに社会常識的にも国合せるわけに[illegible]い

木下部長　[illegible]士のことにはニュ[illegible]のがあり、理解を[illegible]らすすめていきたい

鳴海氏　国労に対し、二地区のおおかたの諒[illegible]を得たというのはどうなのか、だれも諒解していない

三原幸雄氏　どの区で何名が諒解したのか

木下部長　おおか[illegible]理解を深めたということである

和田室長　国鉄当局と国労のあいだには協約、協定があるが、これはあくまでも部内で提示することであつて地元の関係とは別個の問題である

（以下裏面へつづく）

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と
保養の
芽登温泉
足寄町芽登　T二一八五五

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
久保呉服店
足寄[illegible]

赤外線焼付塗装ブース導入！
エナメル焼付塗装　オールUSA塗料使用
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T二五七八　三七一九

技術に生きる！
ーあらゆる電気器具ー
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り　T 2642